

平成 30 年度第 3 回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成 30 年 12 月 15 日（土）午前 10 時～12 時

2 開催場所 中央図書館 2 階視聴覚室

3 出席者

（委員）押樋委員長 小野田委員 豊永委員 立松委員 西村委員 須賀委員
伊勢田委員 高橋委員

（事務局）中央図書館長 中央図書館副館長 総務係長 レファレンスサービス係長
総務係主査

生涯学習課こども図書館準備室長 こども図書館準備室副主幹

4 傍聴人 0 人

5 議題

（1）報告事項

- ① 平成 30 年度上半期利用統計及び事業報告について
- ② 決算委員会について
- ③ 中央図書館大規模改修事業について
- ④ （仮称）浦安市こども図書館基本構想について

6 議事の概要

（1）報告事項

- ① 平成 30 年度上半期利用統計及び事業報告について、事務局より報告を行った。
- ② 決算委員会について、事務局より報告を行った。
- ③ 中央図書館大規模改修事業について、事務局より報告を行った。
- ④ （仮称）浦安市こども図書館基本構想について、事務局より報告を行った。

7 会議経過

（1）報告事項

- ① 平成 30 年度上半期利用統計及び事業報告について事務局より報告を行った。その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

（質問）創業支援セミナーは、参加者数がずいぶん多いが、他市と比べて多いのか、比較材料がないのでわからない。この数字は伸びているのか。

- (回答) 安定して参加していただいている状況である。
- (質問) 他市の状況はどうか。浦安で独特のものか。
- (回答) 他市の状況は把握していない。
- (意見) 都市型の地域でないとこれだけの参加は望めないのではないかと。他市との比較がわかると良い。
- (回答) 参加を有料としたことにより、延べ参加数（参加回数）が増えたと聞いている。
- (意見) この数字は延べ人数ということで納得した。
- (意見) 数字だけを見て解釈をするのは難しいので、質的な解釈を加えてもらえると良い。レファレンスなども、こんな事例があったなどが紹介されるとわかりやすい。また、先日ツイッターの投稿で、20年位前の佐々木譲の本で知った稀少本を浦安の図書館で問い合わせたところ、県外の図書館から借りてくれた、という喜びの声が上がっていた。こういった質的な部分も是非伝えてほしい。
- (意見) それぞれの事業で参加者の増減などが記載されているが、その事業には何かしら狙いがあると思われる。オフィシャルではない肉声でよいので、そういったことも伝えてほしい。また、アイデアを持った視点があって取り組んでいるようなので、それも加えてほしい。
- (意見) 定量的な報告が毎回あるが、行動指針がないと伝わりにくい。
- (意見) 個人貸出が減少している理由を、駐車場の閉鎖としているが、それだけではないのではないかと。年度別の統計を見ると、ここ数年減少傾向である。子どもたちの読書離れも日頃感じている。もっと根本的な原因を考えることが、究明につながるのではないかと。
- (回答) 総合駐車場の閉鎖については、分館等で利用者からの声として、報告が上がってきていたため、原因の一つとして上げた。貸出が減少している原因については、さらに分析を続けていきたい。
- (意見) 駐車場の影響は、やはり大きいと思う。道路を一本渡るだけで負担に感じる人も多いだろう。
- (意見) 毎年報告の形式が同じで、変えていこうという意欲が見られない。問題解決型の書き方にしていけないと意味がない。
- (意見) 以前も言ったが、ハンディキャップサービスという名称に違和感がある。名称を変更してはどうか。
- (意見) 図書館の基本的なサービスである貸出については、全国的に数年来ずっと減少が続いているが、原因の分析をしている人がいない。原因の一つと考えられているのが資料費の減少であるが、はっきりしたことはわかっていない。同規模自治体との比較などをしてみることは、ある程度意味はあるだろう。
- (意見) 本を読まなくなったのは、やはりスマートフォンの影響だろう。なん

でも調べられるし、本もキンドルなどで読める。昔なら図書館へ行って調べていたことが、手元で調べられるようになった。

(意見) 貸出数の減少については、あまり気にする必要はない。浦安は十分に高い。それよりも、1冊を貸した意味の大きさをもっとアピールしてほしい。スマートフォンという新しい道具ができて、それを使うのは当たり前のことなので、それにこだわりすぎても意味がない。

(回答) 貸出は大切な指標の一つではあるが、インターネットサービス等、本以外でのサービスも行っているので、そういったサービスをどういう指標で表していくか、分析も含めて、リニューアル後の運営を検討していきたい。

② 決算委員会について、事務局より報告を行った。

意見(質問) はなし。

③ 中央図書館大規模改修事業について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問) は次のとおり。

(意見) リニューアルオープンに向けて、何かイベントは行うのか。

(回答) オープンの時には実施する予定である。また休館中には、図書館通信を作成して、分館で配布したり、ホームページ等で配信する予定である。

(意見) まだ利用登録していない市民へのPRや、学校へのチラシ配布なども行うとよい。

(質問) 太陽光発電はかなりコストがかかるという印象があるが、導入するのか。

(回答) 公共施設の建設にあたっては、環境への配慮ということでどの施設も行っている。

(質問) 駐車場・駐輪場はどうなるのか。

(回答) 駐輪場が約120台分、駐車場が約70台分くらいで、東小学校側に作る予定である。

(質問) 入口は1か所か。

(回答) 1か所である。

④ (仮称) 浦安市こども図書館基本構想について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問) は次のとおり。

(意見) 今まで中央の児童室がメインだったが、子ども図書館がその役割を担って、中央の児童室も1分館になるというイメージでよろしいか。

- (回答) そういうイメージであるが、中央で継続する役割も多いと考えられる。特に人材育成については、中央に比重が残る。団体貸出等の作業は、子ども図書館に引き上げようと考えている。
- (意見) 他の市町村からも問い合わせや視察が来ると考えられる。わかりやすい役割分担を検討してほしい。乳幼児から高校生までをカバーしている子ども図書館は、全国的にもほぼ例がない。とても期待している。
- (質問) 建設はいつか。
- (回答) 設計に約2年かかる。高洲公民館建設時には、工事で15か月かかったのだから、そのくらいは要すると思われる。
- (質問) 耐震は最強レベルか。
- (回答) 耐震レベルは、避難所になるかどうかで異なる。今のところ避難所になるかどうかは決まっていない。
- (質問) 図書館ネットワークの一部になるとのことだが、条例を改正して図書館組織の一部になるということか、それとも別組織としてできるのか。
- (回答) まだ決まっていることではないが、条例を改正することになるかと思う。
- (質問) そこが非常に重要なところで、それが決まらなると議論もできない。
- (回答) まだ決まっていないとはいえ、全く別のものを作るわけではない。従来の図書館の一部として機能していくことを考えている。市立図書館の一部と考えてもらってよい。
- (質問) 予算の制約条件はあるのか。
- (回答) 未定である。
- (質問) 図書館協議会としての意見がどう扱われるのか、疑問である。ヒアリングの対象にも入っていない。
- (回答) 現在、いろいろなところでお話を聞いて回っているところで、今後まとめていく予定である。
- (意見) 基本方針については、とても良いと考えている。特に、読み聞かせがとても重要だと感じている。近年、子どもの読解力が落ちていることが問題になっており、先日も新聞記事で読んだが、調理師になりたいけど専門学校の要項が読み取れないため願書が書けない、など問題は深刻である。読むことに抵抗がないという力を、小さいうちからつけてあげたい。
- (意見) 近いエリアの市民しか利用できないのは残念である。分館との連携を大切にしてほしい。
- (意見) 現在の職員層がさらに薄くなることのないよう、人材確保はしてほしい。
- (意見) 気楽に話をしながら楽しめるというのは良いと思う。今は、カウンターで人が話しているのもちょっと気になる。問い合わせをする時も、

周りに気兼ねをする雰囲気がある。全体的に、そういうのが気にならない雰囲気になればよいと思う。

以上